

コンクールの概要

平成23年7月から、県下各学校、市町村等にコンクールの案内を行い、9月8日までの募集期間に147作品の応募がありました。環境問題、人口問題、農業、福祉に関するものなどいろいろなテーマの作品が集まり、皆さんの関心が多方面にわたっていることがうかがわれました。

これらの作品は9月16日の審査会で審査され、その結果、第1部からパソコン統計グラフの部まであわせて特別賞13点、入選41点、佳作23点が選ばれました。さらに21点が第59回統計グラフ全国コンクールに出品され、入選一席、入選、佳作、奨励賞に各1点、計4点が選ばれました。

各部の概要は、次のとおりです。

第1部

小学校1年生及び2年生の児童を対象とする第1部には、5校から12点の応募があり、特別賞1点、入選9点、佳作2点が選ばれました。

第4部

中学生を対象とする第4部には、4校から31点の応募があり、特別賞2点、入選8点、佳作5点が選ばれました。

第2部

小学校3年生及び4年生の児童を対象とする第2部には、10校から29点の応募があり、特別賞3点、入選7点、佳作5点が選ばれました。

第5部

高等学校以上の生徒・学生及び一般を対象とする第5部には、5点の応募があり、特別賞2点、入選2点、佳作1点が選ばれ、うち3点は全国コンクール入選一席、入選、佳作に選ばれました。

第3部

小学校5年生及び6年生の児童を対象とする第3部には、10校から24点の応募があり、特別賞3点、入選7点、佳作5点が選ばれ、うち1点は全国コンクール奨励賞に選ばれました。

パソコン統計グラフの部

パソコン統計グラフの部には、46点の応募があり、特別賞2点、入選8点、佳作5点が選ばれました。

統計グラフコンクール入賞状況

区 分(応募資格)	応募数	特別賞	入 選	佳 作	全国出品
第 1 部(小学校 1 年生及び 2 年生の児童)	12	1	9	2	3
第 2 部(小学校 3 年生及び 4 年生の児童)	29	3	7	5	3
第 3 部(小学校 5 年生及び 6 年生の児童)	24	3	7	5	3
第 4 部(中学校の生徒)	31	2	8	5	3
第 5 部(高等学校以上の生徒・学生及び一般)	5	2	2	1	4
パソコン統計グラフの部(小学校の児童以上)	46	2	8	5	5
合 計	147	13	41	23	21

審査員 (敬称略)

- 画家
----- 本村 徹郎
- 熊本農林統計協会事務局長
----- 椎葉 和男
- 熊本県教育庁義務教育課指導主事
----- 永野 直文
- 熊本県統計協会事務局長
----- 佐伯 康範